



**おでん居酒屋 探訪**

松山市大街道2-1-18  
 にちよつと変わったおでん  
 が食べられる居酒屋「笑月」  
 が10月8日にオープンした。  
 手掛けるのは大洲出身の  
 間崎翔也さん(28歳)。10  
 年間、大阪の割烹料理店や  
 高級居酒屋などで料理人と  
 して働き、このほど帰県。  
 独立を目標に松山でもう少し修業  
 するつもりが、「松山の街を歩く  
 とどんどんイメージが膨らみ、思  
 い切って開業しました」。



メインのおでんは二つのだしを  
 用意した。  
 かつおと昆  
 布をベース  
 に、あごだ  
 し、牛か  
 す(牛小腸)  
 でうま味と  
 コクを出し  
 た「吟醸お



でん」と、  
 唐辛子と  
 花山椒に  
 トマトピ  
 ユーレ、  
 鶏白湯を  
 加えたピ  
 リ辛の「麻辣おでん」。吟醸の具  
 材は大根、玉子、ごぼう天、厚揚  
 げなどスタンダードなものから、  
 豚のタンやスネ、水餃子など変わ  
 り種含め27種類から選べる。麻辣  
 はスタンダード7種だが、要望が  
 あれば吟醸の具材に麻辣だしをか  
 ける。締めうどんもある。  
 一品料理も充実。刺身や寿司、  
 揚げ物、煮物など40種類程度をそ  
 るえる。おすすめは、「白味噌仕  
 込みのローストビーフ」という。  
 おでんはテイクアウトが可能。  
 季節限定メニューやジビエおでん  
 も構想中。「ゆっくり料理とお酒  
 を楽しめる店にしたい」とする。

思わず行きたくなる! ひと  
**うわさの女**



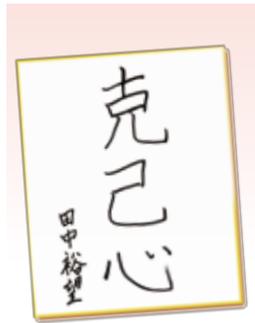
(株)エンカレッジ  
 人材育成  
 アドバイザー 田中 裕望さん



所在地: 伊予郡松前町筒井291-7  
 電話: 089-989-5545  
 業務内容: コンサルティング、キャ  
 リアアップ、各種研修、ITスキルア  
 ヅ、各種司会など。人と組織がお  
 互いの価値を高めあう風土づくりを  
 支援する。

田中さんは、本紙コラムでお  
 なじみのエンカレッジ玉野社長  
 のお嬢さん。昨年4月からお母  
 さんと一緒に働いている。  
 愛媛大学教育学部を卒業し、  
 中学校の国語の先生になった。  
 最初は新居浜の中学校。結婚を  
 機に松前の中学校に異動した。  
 エンカレッジは同じ松前町に  
 あるので、仕事帰りに時々立ち  
 寄った。「オフィスに寝泊まり  
 しながら頑張っている母の姿を

見て、会社を一代限りで終わら  
 せてはいけなと思います」  
 というのが転職理由だそうだ。  
 現在の仕事は学生に対するキ  
 ャリア支援が中心。いずれは企



業の支援もできるよう、社長の  
 お供でクライアント訪問もし  
 ている。まもなく2歳になる娘  
 の子育てと仕事との両立に加え、  
 MBA取得を目標に、来春から  
 大学院で勉強する計画だ。  
 その前の2月に第2子を出産  
 予定。産休でしばらく会社を  
 離れるが「夫が勤めるギノーム  
 そ共々、引き続きエンカレッジ  
 をよろしくお願いたします」。  
 松前町生まれ、29歳。

社長の Birthday

- 亀岡真一さん(有)アジュール、  
昭和44年10月21日
- 小島秀範さん(株)セトデン、  
昭和48年10月22日
- 高岡亮史さん(英公社(株))、昭  
和48年10月23日
- 八木伸樹さん(株)八木酒造部、  
昭和48年10月23日
- 大西卓さん(白洋舎(株))、昭和  
54年10月24日
- 川又潤一さん(スカイテクノ  
エンジニア)、昭和27年10月25日
- 赤澤周法さん(愛媛帽靴(有))、  
昭和40年10月25日
- 越智亮平さん(越智電機産業  
(株))、昭和54年10月25日
- 久徳壮一郎さん(株)アクテイ  
ブモア)、昭和53年10月26日
- 下窪一司さん(株)MARUS  
HO)、昭和60年10月27日

2024年版会社年鑑より一部掲載

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411(うわさの女係)